

様式

埼玉県立狭山特別支援学校の活性化・特色化方針
(平成29年度～)

1 学校基本情報

種別	知的障害	学部・学科	小・中学部 (義務教育単独校)	児童生徒数	(男) 106 (女) 43	計 149
ホームページ	http://www.sayama-sh.spec.ed.jp					
アクセス	西武鉄道 仏子駅下車 徒歩25分 西武バス飯能～狭山市駅「笹井ダム」下車徒歩7分					
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりの児童生徒にそれぞれのニーズに合わせた指導・支援を行う教育内容 小・中学部特別支援学校として小中学部の良さを出して教育活動を推進していく 合理的配慮の理解推進に努め、保護者への情報提供を進めると共に児童生徒への指導支援を行っている合理的配慮の事例研究等を校内で積み上げていく。 					
特色ある学校行事や部活動	<ul style="list-style-type: none"> 運動会・文化祭において小・中の児童生徒が一丸となり取組む姿。 入間わかくさ高等特別支援学校に運動会、文化祭のお知らせをして交流を深め、充実した行事を行う。 					
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> 児童生徒、来校者等すべてに校内の施設、配置、動線が分かりやすくするために掲示物や廊下の表示に工夫を行う。 行事において高等部が担ってきた部分について保護者の協力を得ながら実施して行く 近隣の小中学校との支援籍学習及びセンター的機能による情報交換や指導助言 学校通信(狭特だより)等を通して本校の取組みをさらに広くPRし、保護者、地域から信頼される学校作りを行う。 					
進路について	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度卒業生19名の進路 入間わかくさ高等特別支援学校普通科進学18名、日高特別支援学校1名である。 入間わかくさ高等特別支援学校との連携 小学部は本校中学部へ進学するが、中学部は高等部が移管されたことにより、入間わかくさ高等特別支援学校等への進学等の指導を行うことになる。 中学部3年、保護者、教職員対象の見学会、体験学習をそれぞれ実施する。これらの取り組みにより、中学部卒業後のイメージを持てるよう指導を行う。 高等部卒業までの12年間の教育を見通した進路指導を工夫し、入間わかくさ高等特別支援学校等と児童生徒、PTAとの連携を深める。 					

(児童生徒数：H30.5.1現在、進路はH30.3卒業生の状況)

本校の魅力！
児童生徒一人ひとりを大切に作る学校

分かりやすい視覚支援ツールの活用

児童生徒が見通しを持って学習に取り組むための支援ツールを作成、活用しています。



校内構造化

ユニバーサルデザインを取り入れ、誰にでも分かる校内掲示物を作成し校内の構造化を図っています。今後もたくさんのアイデアをいただいて充実を図ります。

- ・校内廊下の案内表示及び行き別にラインを引きました。
- ・色に沿って進むと目的地に到着します。



県立狭山特別支援学校 自分で考え、仲間とともに生きる。



マスコットキャラクター
茶娘ちゃん

学校教育目標

(目指す子ども像)

さ

さえあう

や

りとげる

ま

なびあう

たくさんの行事で育みます

- ☆汗いっぱいがんばる運動会
- ☆歌や踊りをみんなと発表する
びかびか祭り(文化祭)
- ☆みんなと一緒に宿泊学習
遠足、社会体験学習



キャリア教育を推進

- 学習の中での取り組み
- 家庭との連携
保護者対象の
進路講演会
公開学習会
進路先見学会

小学部低学年

- 自分の気持ちを伝え、たくさんの
人と関り合いながら一緒に活動する。
- ☆「やってみたい」「やってみよ
う」と自分から取り組む。

中学部

- 集団生活に必要な能力や態度を養い、
よりよく生活していく力を育てる。
- ☆作業学習「紙すき」「農園芸」
「織物・手芸」「皮工芸」を通じて仲間
と一緒に学び、楽しむ力をつける。
- ☆卒業後を見据え、目標・希望を持って
見学・説明会・体験学習に参加。

小学部高学年

- ☆集団を意識し、みんなと一緒に活動
する力を育てる
- みんなと一緒に楽しく学びあう力を
育てる。



自主性
社会性

支援籍では、

居住地の小、中学校で
楽しく勉強をします。

卒業後の進路先

自らの進路選択

高等部普通科

高等部職業学科

高等学園・分校

就労(一般・福祉)

個に応じた支援・指導の充実

- 児童生徒が見通しを持ちながら
学習する支援ツールの活用
- 校内構造化への取り組み校内表示の充実。

埼玉県立狭山特別支援学校

私たちの宣言

私たちは、一人一人を大切に
する指導の充実をするために、
子どもたちの自立をめざし、
個性を大切にしながら、
可能性を最大限に伸ばす
支援を行います。また、
支援・指導方法を充実する
ために学級、学年、学部
の会議などで情報を交換し
合いながら個々の教員の
得意分野を活かし、一人
一人の子どもたちの実態
に合った指導・支援を進
めます。

狭山特別支援学校は、小・中学部の学校です。